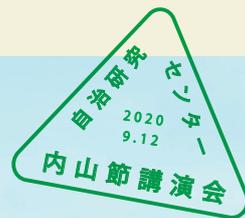


コロナ禍で見えてきた「あるべき」世界

暮らし・関係・地域・社会を見つめ直す

コロナ禍によって見えてきたものがある。新自由主義とグローバリズムの限界、日本社会の脆弱性など……。しかし好むと好まざるにかかわらず、私たちの暮らしや日常生活は変わらざるを得なくなってきている。そこには、本来もっと早く変わっていなければならなかったものもあるのかも知れない。そしてそれは、私たちの思考や価値観にまで及ぶ……。まだまだ先が見通せない中、コロナによって左右される私たちのこれからについて、半世紀近く独学で思索を深めてきた「哲学者」に聞く。



ウチヤマ タカシ
内山節 哲学者

1950年、東京都世田谷区生まれ。東京都立新宿高校卒業後、大学には進学せず。1968年より妻・竹内静子（毎日新聞記者・宿毛市出身）と暮らす。1972年より執筆活動に入り、群馬県上野村と東京とを往復する半村民となる。現在、村では5畝（150坪）の畑と1ヘクタールの森のある古い農家で暮らす。立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授、NPO法人・森づくりフォーラム代表理事など。

2020
9/12 「土」
入場無料
開始 13:30 終了 15:00 受付 13:00

お申込みは裏面をFAXもしくはメールでお願いします。

三翠園 高知市鷹匠町 1-3-35
☎ 088-822-0131

主催 公益社団法人 高知県自治研究センター
〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目5-47 TEL088-822-6460



{ 参加申込書 }

このセミナーは、定員 50 人（先着順）限定で、密を避けた会場設定にて開催します。また、オンラインによるライブ配信も合わせて行いますので、会場には行けないが、視聴を希望されるという方にも、事前登録のうえ配信を行います。会場での聴講もしくはオンラインでの視聴をご希望の方は下記により、お申込みください。

自治研究センター主催 内山節講演会 2020.9.12

コロナ禍で見えてきた「あるべき」世界 暮らし・関係・地域・社会を見つめ直す

- ・ 会場にて聴講を希望（先着 50 人）
- ・ オンラインでの視聴

（上記のいずれかを丸で囲んでください）

氏名

住所

電話番号

E-Mail（動画配信事前登録用）

※コロナ感染状況によっては開催そのものや開催方法が変更になることが想定されますので、必ず連絡先の電話番号をご記入ください。
また、オンラインでの視聴を希望される方は、後日（開催1週間程度前）、視聴用のアドレスを送信いたしますので、必ずメールアドレスをご記入ください。

申込締切9月9日（水）

お申し込み・お問い合わせ

公益社団法人 高知県自治研究センター

〒780-0862 高知市鷹匠町 2-5-47 TEL・FAX 088-822-6460 E-Mail info@kochi-jichiken.jp

